








主管	総務部企画財政課				分類記号		
起案者	係長	課長補佐	課長	部長	副市長	市長	
							
課内合議		課外合議		公開・一部公開・非公開			
 				一部公開・の部分理由			
				公開可能時期			
				保存	永・10・5・2		
指示事項				起案	27. 10. 15		
				決裁			
				施行			
				完結			
あて先				発信			
	經由			者名			
第 年 月 日	号 日	件 名	復 命 書				
平成27年10月12日 東京都渋谷区代官町「アートフロントギャラリー」において							
2017開催の食とアートの回廊について打合せを行いました。その概要は別紙のとおりです。							
H27							
企画財政課長 市河 千春 							

長野県大町市

(H29)

2017 食とアートの回廊 北川フラム氏との打合せ

2015.10.12 (月) 12:00~14:00 アートフロントギャラリー

○出席者

- ・(株)アートフロントギャラリー 北川フラム 平尾 智
- ・大町市 牛越市長 市河課長 久保田係長
- ・食とアート実行委員会 鈴木幸佳 佐藤壮生

○打合せ内容

1. 事業規模の考え方

①総事業費

2億円程度とする(フラム氏、市長合意)

②集客目標数

過剰な目標数の設定により、失敗と言われたケースがある(フラム氏)
2017は、人口数と同じ20,000~30,000人を目指したい(市長)

2. 資金調達の考え方と方策

①大町市負担

- ・市の負担は7,000千万~1億円程度としたい(市長)
- ・市負担分の財源として、ふるさと納税を活用したらどうか。十日町市では8000万円集まった。出身者、関係者、企業の力を活用する。(フラム氏)
- ・ふるさと納税市長おまかせ分の活用を検討(市長)

②公的助成金を積極的に申請する。

- ・開催前年度(H28)に交付となるか確認が必要
- ・市長が積極的に国の省庁、財団、県に出向く。
- ・助成金候補
 - 文化庁 文化芸術グローバル化推進事業
 - 文化芸術創造発信イニシアチブ事業
 - 文化芸術の海外発信拠点形成事業
 - 総務省 遊休施設活用促進事業
 - 福武財団 文化と芸術による地域振興助成事業(フラム氏から要請済)
 - 地域活性化センター 宝くじコミュニティ助成事業
 - 地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業
 - 長野県 県がこのイベントをどう考えるか。

③民間企業助成金を活用する。

- ・野村財団 芸術文化助成
- ・花王芸術科学財団 芸術文化助成 等

④入場料収入

・パスポート売上げ 20,000人×2,000円=40,000,000円